



はなのき

神坂小学校だより No.10 2025.12.19



統合をワクワクする期待感で迎えらるるように

校長 伊藤 博章

11月28日に、来年度からの登校に向け、バスで落合小学校へ登校し、合同朝の会や校舎内探検を行いました。合同朝の会では、子供たちは緊張していましたが、「お返事ゲーム」「すごろくトーク」「ぽかぽか質問じゃんけん」などを一緒にしながら声を出すうちに、自然に笑顔で会話ができるようになっていました。改めて、子供たちの順応力の高さを感じました。落合小学校の先生方から名前を呼んでもらいながら参加できたことも、子供たちの安心感につながったと思います。落合小学校のみんなが、神坂小学校の子供たちと統合することを楽しみにしてくれていることが伝わってくる、心がポカポカするととてもいい会になりました。



最後にグラウンドをはさんで、校舎に向かって大きな声で「ありがとうございました！」とあいさつをしたら、その声に反応して各教室のカーテンと窓が開き、「また会おうね！」の返事をもらうことができました。そのやりとりもあって、満足そうな笑顔で帰りのバスに向かうことができました。



12月4日には、「合同ひびきあい集会」をオンラインで実施しました。参集型で行う予定でしたが、神坂小学校の3、4年生が学級閉鎖だったため、急遽オンラインに変更となりました。直前の変更にもかかわらず、双方の先生方が機器の準備とテストをしてくださったおかげで、当日は不具合もなく順調に実施することができました。



今回の各学年の発表では、相手を思いやる言葉や気持ちの伝え合いを、どちらの学校でも大切にしていることがよく分かりました。来年度は最上級生になる5年生の発表の中の「4月からは神坂小と落合小のぽかぽか行動を合わせて、笑顔であふれる小学校をつくり上げたいです。」という言葉が印象的でした。感想交流では、「いろいろと知ることができて、来年がとても楽しみにになりました。」「相手のことを思いやれることが分かる発表で、来年は仲良くなれると思いました。」「早くみんなと遊びたいです。」といった感想を、どの子も堂々と発表できていました。



それぞれの良さを合わせることで、来年度の落合小学校が最高の学校になることを期待できる交流会になりました。

暑かった夏休み明けから今日まで、運動会や社会見学、修学旅行、文化祭、生活科や総合的な学習での地域学習など、様々な機会の中で多くの方々に支えていただいたおかげで、子供たちはたくましく成長しました。ご協力ありがとうございました。

それでは、よい年をお迎えください。